SONY®

3-237-589-**06**(2)

TV（1-3ch）・FMステレオ/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRF-S84

* 3 2 3 7 5 8 9 0 6 * (2)

品　名　ラジオ

型　名　SRF-S84

保証書　T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

使用上のご注意

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因となる場合があります。
  - 温度が非常に高い所（40℃以上）や低い所（0℃以下）。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 風呂場など湿気の多い所。
  - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- ステレオイヤーレシーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口、ソニーサービス窓口に相談してください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

ステレオイヤーレシーバーで聞くときのご注意

ステレオイヤーレシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは　この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは　ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は　保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は　修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。
http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口
フリーダイヤル ··········0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··········0466-31-2511

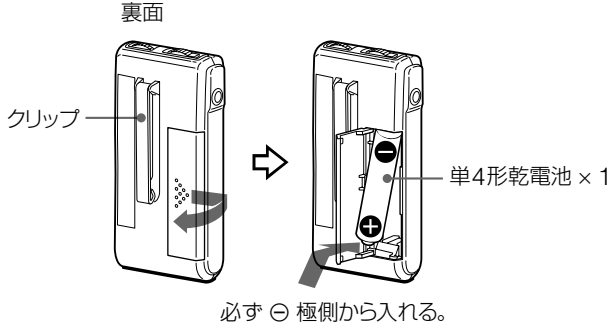
修理相談窓口
フリーダイヤル ··········0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··········0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「304」＋「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389
受付時間 月～金:9:00～20:00　土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

乾電池を入れる

必ず ⊖ 極側から入れる。

1 電池入れのふたを開ける。
2 ソニー単4形乾電池1本を⊕と⊖の向きを正しく入れる。
3 電池入れのふたを閉める。

乾電池持続時間 (JEITA*)

	FM (TV1-3ch)	AM
ソニー単4形(LR03)アルカリ乾電池	約44時間	約52時間
ソニー単4形(R03)マンガン乾電池	約19時間	約23時間

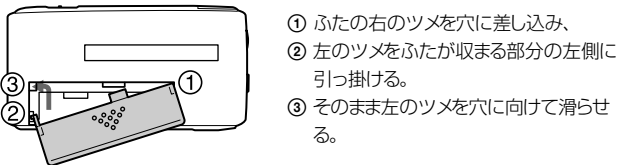
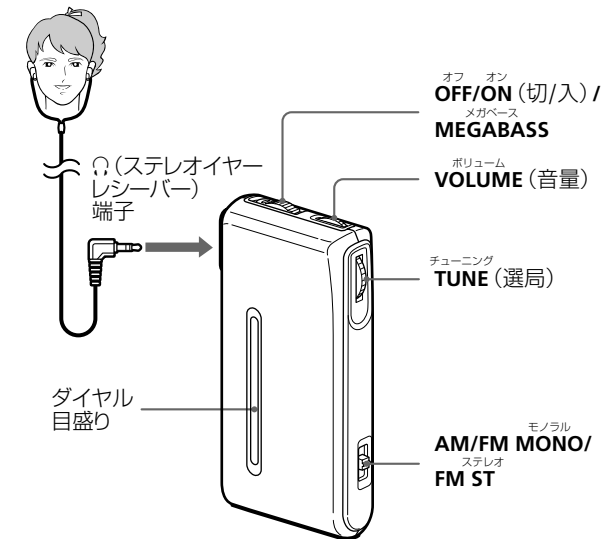
* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を新しいものと交換してください。

電池入れのふたがはずれたときは

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、下図の番号に従って取り付けてください。

① ふたの右のツメを穴に差し込み、
② 左のツメをふたが収まる部分の左側に引っ掛ける。
③ そのまま左のツメを穴に向けて滑らせる。

ラジオを聞く

1 ステレオイヤーレシーバーを∩(ステレオイヤーレシーバー)端子につなぐ。
2 OFF/ON/MEGABASSスイッチをON(入)にして電源を入れる。
3 AM/FM MONO/FM STスイッチでFM ST(ステレオ)*またはFM MONO(モノラル)、AMを選ぶ。TV(1-3ch)を聞く場合はFM ST*またはFM MONOに合わせます。
4 TUNEつまみを回して、聞きたい放送局の周波数を選ぶ。
5 VOLUMEつまみで音量を調節する。

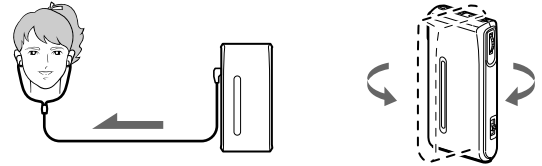
* 受信している番組がステレオ放送のときのみ、ステレオで聞こえます。TV(1-3ch)を受信しているときは全ての放送がモノラルで聞こえます。

電源を切るときは

OFF/ON/MEGABASSスイッチをOFF(切)にします。

受信状態をよくするには

FM(TV1-3ch)放送の場合
ステレオイヤーレシーバーがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長くのばしてお使いください。

AM放送の場合
AMアンテナを内蔵しているので、ラジオの向きを変えて、最も良く受信できる方向にしてお聞きください。

FM放送を聞いているときに雑音が気になる場合は、AM/FM MONO/FM STスイッチをFM MONO(モノラル)に切り替えます。ステレオではなくなりますが、雑音が減り、聞きやすくなります。
乗り物やビルの中では電波が弱められますので、なるべく窓際でお聞きください。AM放送を受信している時に、たばこと本機を一緒にして聞いていると、たばこを包んでいる銀紙が電波を妨害して、雑音が入ることがあります。その場合は、本機をたばこから離してお聞きください。

ご注意
このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域では、テレビ2または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、ソニーの相談窓口または、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

迫力ある重低音を楽しむには

OFF/ON/MEGABASSスイッチをMEGABASSにします。

主な仕様

受信周波数	FM: 76〜108 MHz(TV1〜3チャンネル) AM: 530〜1,605 kHz
出力端子	∩端子(ø 3.5 mmステレオミニジャック)1個
実用最大出力	3.6 mW+3.6 mW(JEITA*)
電源	DC 1.5 V、単4形乾電池1本
最大外形寸法	本体:約39.5 × 78.5 × 16.5 mm(幅/高さ/奥行き) クリップ部含む:約41 × 79.5 × 20 mm(幅/高さ/奥行き) (JEITA)
質量	約61.2 g(乾電池、イヤーレシーバー含む)

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

付属品

ステレオイヤーレシーバー(1)
ソニー単4形乾電池(1)(お試し用*)
取扱説明書・保証書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。